



## 平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年5月14日

上場会社名 株式会社オークファン 上場取引所 東  
 コード番号 3674 URL http://aucfan.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 武永 修一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 濱田 淳二 TEL 03(6809)0951  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第2四半期の連結業績（平成26年10月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	583	—	78	—	76	—	178	—
26年9月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年9月期第2四半期 167百万円 (—%) 26年9月期第2四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	18.32	18.03
26年9月期第2四半期	—	—

(注) 平成27年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年9月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第2四半期	3,182	2,125	66.29
26年9月期	—	—	—

(参考) 自己資本 27年9月期第2四半期 2,109百万円 26年9月期 ー百万円

(注) 平成27年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年9月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年9月期	—	0.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年9月期の連結業績予想（平成26年10月1日～平成27年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	—	170	—	171	—	100	—	10.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

平成27年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 2社 （社名）グランドデザイン&カンパニー株式会社、グランドデザイン株式会社、  
除外 1社 （社名）－

（注）詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期2Q	9,810,000株	26年9月期	9,737,500株
② 期末自己株式数	27年9月期2Q	－株	26年9月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期2Q	9,765,260株	26年9月期2Q	9,552,418株

（注）平成25年10月1日付で1株を5株にする株式分割を行っております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、平成27年9月期第1四半期より連結決算へ移行いたしました。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法の範囲の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期等との比較分析は行っておりません。

### (1) 経営成績に関する説明

当社は、「あらゆる人が、あらゆる場所で、あらゆるモノを売り買いできる新たな時代を創る」というミッションを掲げ、「あらゆる商品に関する正確でフェアな情報を提供する企業として、世界における唯一無二の存在となる」というビジョンのもとに、ネットオークション・ショッピングの比較検索サイト「オークファン」をはじめとした情報提供事業を展開しております。

当社を取り巻くインターネット関連市場につきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要が好調に推移していることに後押しされ、インターネット利用人口及び接触時間は継続的に増加しております。平成26年12月末時点の移動系通信の契約数は1億4,739万回線（前期比1.3%増、前年同期比5.6%増）と増加が続いております。

また、MVNOサービスの契約数は892万回線（前期比6.1%増、前年同期比33.2%増）と増加傾向にあります。

（出所：総務省「電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表（平成26年度第3四半期（12月末））」）

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は583,564千円、営業利益は78,175千円、経常利益は76,993千円、四半期純利益は178,901千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、3,182,313千円となりました。

流動資産は、1,763,935千円となりました。主な内訳といたしましては、現金及び預金が1,546,124千円、売掛金が164,537千円であります。

固定資産は1,418,377千円となりました。主な内訳といたしましては、投資有価証券が584,635千円、ソフトウェアが410,443千円であります。

##### （負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、1,056,951千円となりました。

主な内訳といたしましては、長期借入金（1年以内を除く）が557,185千円であります。

##### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、2,125,361千円となりました。

主な内訳といたしましては、資本金が666,583千円、資本剰余金が670,346千円、利益剰余金が753,045千円あります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は1,546,124千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前四半期純利益149,259千円、減価償却費67,222千円、法人税等の支払額84,073千円などにより、営業活動の結果獲得した資金は74,501千円となりました。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資有価証券の取得による支出382,529千円、無形固定資産の取得による支出110,470千円などにより、投資活動の結果使用した資金は554,936千円となりました。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

連結範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入104,520千円、長期借入金による収入731,625千円などにより、財務活動の結果獲得した資金は881,436千円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の第2四半期連結累計期間は、ほぼ計画どおりに推移しております。今後の業績につきましては、引き続き国内外の経済環境や景気動向に不安材料が存在しており、当社業績への影響については不透明な部分が多いため、平成26年11月13日に公表した業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、グランドデザイン&カンパニー株式会社の株式を新たに取得したことにより、連結の範囲に含めております。また、グランドデザイン&カンパニー株式会社を会社分割し、分割承継会社であるグランドデザイン株式会社を取得したことにより連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
(平成27年3月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,546,124
売掛金	164,537
貯蔵品	2,306
繰延税金資産	16,617
その他	34,616
貸倒引当金	△267
流動資産合計	1,763,935
固定資産	
有形固定資産	41,542
無形固定資産	
のれん	245,837
ソフトウェア	410,443
その他	37,513
無形固定資産合計	693,795
投資その他の資産	
投資有価証券	584,635
その他	98,404
投資その他の資産合計	683,040
固定資産合計	1,418,377
資産合計	3,182,313
負債の部	
流動負債	
買掛金	19,629
短期借入金	80,000
1年内返済予定の長期借入金	247,806
未払法人税等	55,346
ポイント引当金	575
その他	96,408
流動負債合計	499,766
固定負債	
長期借入金	557,185
固定負債合計	557,185
負債合計	1,056,951
純資産の部	
株主資本	
資本金	666,583
資本剰余金	670,346
利益剰余金	753,045
株主資本合計	2,089,974
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	19,422
その他の包括利益累計額合計	19,422
新株予約権	13,835
少数株主持分	2,128
純資産合計	2,125,361
負債純資産合計	3,182,313

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	583,564
売上原価	145,349
売上総利益	438,214
販売費及び一般管理費	360,038
営業利益	78,175
営業外収益	
受取利息	107
為替差益	1,144
その他	686
営業外収益合計	1,937
営業外費用	
支払利息	1,783
投資事業組合運用損	1,302
その他	33
営業外費用合計	3,119
経常利益	76,993
特別利益	
関係会社株式売却益	83,291
新株予約権戻入益	131
持分変動利益	7,607
特別利益合計	91,031
特別損失	
関係会社株式売却損	18,765
特別損失合計	18,765
税金等調整前四半期純利益	149,259
法人税、住民税及び事業税	49,877
法人税等調整額	△76,230
法人税等合計	△26,352
少数株主損益調整前四半期純利益	175,611
少数株主損失(△)	△3,290
四半期純利益	178,901
少数株主損失(△)	△3,290
少数株主損益調整前四半期純利益	175,611
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△7,865
その他の包括利益合計	△7,865
四半期包括利益	167,745
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	171,035
少数株主に係る四半期包括利益	△3,290

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	149,259
減価償却費	67,222
のれん償却額	32,813
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△468
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,150
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△475
受取利息及び受取配当金	△107
支払利息	1,783
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,302
関係会社株式売却損益 (△は益)	△64,525
持分変動損益 (△は益)	△7,607
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,257
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,094
未払金の増減額 (△は減少)	△1,280
その他	838
小計	160,251
利息及び配当金の受取額	107
利息の支払額	△1,783
法人税等の支払額	△84,073
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>74,501</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
投資有価証券の取得による支出	△382,529
貸付金の回収による収入	10,000
有形固定資産の取得による支出	△14,459
無形固定資産の取得による支出	△110,470
差入保証金の回収による収入	3,400
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△60,876
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△554,936</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入れによる収入	731,625
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	104,520
株式の発行による収入	21,611
少数株主からの払込みによる収入	10,080
新株予約権の発行による収入	13,600
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>881,436</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,144
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	402,145
現金及び現金同等物の期首残高	1,143,978
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,546,124



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法の範囲の変更)

当社は、当第1四半期連結会計期間に株式取得によりグランドデザイン&カンパニー株式会社及びグランドデザイン株式会社を子会社化したことに伴い、当第1四半期連結会計期間から当該会社を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)

当社の事業セグメントは、インターネットメディア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (重要な後発事象)

### 共通支配下の取引等

#### (連結子会社の吸収合併)

当社は平成27年2月25日開催の取締役会において、連結子会社であるグランドデザイン&カンパニー株式会社(以下、「GDC社」という。)の当社への吸収合併を決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。この契約に基づき、当社は平成27年4月1日付でGDC社を吸収合併いたしました。

#### (1) 取引の概要

##### 1. 合併の目的

当社は、平成26年10月10日付「グランドデザイン&カンパニー株式会社の株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」で開示した通り、対象会社の株式を100%取得することを通して、対象会社が持つナショナルクライアントに対するデータドリブンマーケティングのノウハウと、オークファンが持つネットオークション・ショッピングの商品データとを融合させることで、当社のデータベースの質及び量の拡充を図ることで、今後オムニチャネル化する消費者行動の網羅性を高め、大きな「消費」を生み出す大手企業への営業力を強化し、成長戦略加速化の取り組みを行ってまいりました。今回、その融合の効果をより高めるために「デジタルマーケティング事業」を担う対象会社をオークファンが吸収合併いたしました。

##### 2. 合併当事会社の名称及びその事業内容

###### (存続会社)

名称 株式会社オークファン  
事業の内容 情報提供サービス等

###### (消滅会社)

名称 グランドデザイン&カンパニー株式会社  
事業の内容 デジタルマーケティング事業

##### 3. 合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式で、GDC社は解散いたしました。

本合併は、当社においては会社法第796条第3項に定める簡易合併であり、株主の承認を得ることなく合併いたしました。

##### 4. 合併に係る割当の内容

100%子会社との合併であり、合併対価の支払いはありません。

##### 5. 企業結合日

平成27年4月1日

#### (2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日公表分)に基づき、共通支配下の取引として処理しています。